

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## なごや ちくさ WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ  
 承認 1982年 8月24日  
 例会日 火曜日 12:30  
 例会場 愛知厚生年金会館  
 事務局 千種区池下一丁目4番18号  
 井上ビル4F D号  
 Tel 763-5110  
 会長 加藤大豊

見つけよう 奉仕の新生面  
 Discover a New World of Service

No. 33

1984-85年度 RI 会長 カルロス・カンセコ

### 第127回例会 昭和60年2月26日(火)曇

#### ◇ “奉仕の理想”

#### ◇出席報告

会員 54(59)名 出席 41名  
 出席率 75.93 %  
 前回 2月19日 (修正出席率) 100 %  
 make up

青山君(2/25空港), 安藤君(2/25空港), 原君(2/19名東), 堀場君(2/18空港), 堀江君(2/25空港), 石田君(2/17IGF), 河合君(2/19名東), 木全君(2/21瑞穂), 三輪君(2/18空港), 水野(鶴)君(2/13南), 永井君(2/15北), 大口君(2/21大須), 大谷君(2/25空港), 尾関君(2/13南), 杉山君(2/18空港), 鈴木(田)君(2/18空港), 寺沢君(2/18空港), 和田君(2/17IGF), 矢野君(2/19名東)

#### ◇ビジター紹介 9名

#### ◇お誕生日祝福

斉藤君(2/26), 新美夫人(2/28), 谷口夫人(3/1), 松居夫人(3/2)

#### ◇ニコボックス

西村君(卓話をさせて頂くに当たりました), 有志一同(F.S.M.の2次会で楽しい一時を過ごさせて頂きました), 野村君(F.S.M.で楽しく過ごさせて頂きましたので。結婚記念祝), 松居君(F.S.M.で楽しく過ごさせて頂きましたので。夫人誕生祝), 大口君(F.S.M.急に欠席しました), 木全君(二男の50日記念式, 無事終了させて頂きました), 青山君(過日のゴルフ同好会で優勝させて頂きましたので), 斉藤君(誕生祝), 新美君(夫人誕生祝), 谷口君(夫人誕生祝), 浅井君(結婚記念祝)

#### ◇谷口幹事報告

1. 本日例会終了後, 理事役員会を行ないます。理事役員の方は, 2F橋の間にお集り下さい。
2. 15RC幹事会(2月21日)で守山RCより, 早退の件で大変御苦労されているとの

報告がありました。皆様も例会では早退のないようお願い致します。

3. 誠に残念な御報告ですが, 黒須先生のお母様が先日お亡くなりになりました。

#### ◇加藤大豊会長挨拶

今年も例年の通り, NHKの大河ドラマが6日から始まりました。日本のテレビドラマで有名な物には女流作家の筆になる物が多く, 今年の“春の波濤”は杉本苑子さんの冥府回廊, が原作で, 日本で最初の女優と言われる川上貞奴がヒロインになっています。彼女は質屋に生まれ, 父親が仏の久さんと言われる程のお人好しの為に店も潰れ, 芸者として養女にやられました。その女将が貞奴の筋がいいのを見込んで清元などの芸を仕込みました。顎が少し張り輪郭は良くないのですが, 目の素晴らしい美人だったそうです。

24才の時, “オッペケペ”の壮士芝居の川上音二郎と結婚しました。壮士芝居というのは当時の社会風刺劇で, 明治の初期, 封建的な物は何でも否定され, 歌舞伎なども下火になった頃興ってきた演劇で, バカバカしい様な物でも, 皆「ワーッ」と逆上せ, 川上音二郎は大当たりをとったという事です。

彼女が女優になったのは, 音二郎が新しい演劇を求め, 興行師の誘いでアメリカに行くのですが, 思うようにいかずお金が無くなり, おまけに二人しかいない女形が鉛毒と梅毒で死んでしまい, 困った音二郎は「お前は芸者をしていんだから踊りぐらいは出来るだろう。」と嫌がる貞奴を強引に舞台に引っぱり上げたというのが真相のようです。女優になったのは受け身であり, 自分から望んでなった訳ではないのですが, 人間の一生とは分らないもので, 日本の女優第一号ということで大変な人気を得, パリの万国博覧会で演じた芝居では, 彼女の美しさが受け大評判となりました。彼女が泊っているホテルの窓の下には「奴, 奴」とバラの花を持った多くの貴族達, 一晩中待っていたそうです。

この二人の活躍が後に坪内逍遙、小山内薫ら作家が現われ、松井須磨子らの女優を育てる下地を作ったのです。しかし貞奴は、音二郎が48才の若さで死んでしまうと女優業に嫌気がさし、さっさと見切りをつけて引退してしまっただけです。その彼女の引退に手を貸したのが、今年のドラマに出て来る後の電力王、福沢桃介です。桃介という救いの神が現れなければ、貞奴は音二郎が残した莫大な借金を背負い、再び芸者となるか、ドサ回りに出て稼がなければならなかったことでしょう。株で巨萬の富を得た桃介は、彼女にもアドバイスし、株で儲けさせてくれました。そして月に利息だけで食べていく程の大金持になったのです。牛歩のごとく一歩一歩大地を踏みしめ、豊かな一年になりますよう祈念致しまして 今日会長挨拶と致します。

◆講演

“ 禅 ”

会員 西村 禎二 君



神武天皇の御即位より本年は2614年目、釈尊がお悟りを開かれまして2414年目に当たり、越前、福井県にあります永平寺の御開山、道元禅師様が禅を確立なされて760年目になります。

禅は“一味の佛法”と云われており、伝来の歴史からお話しを致しますと、印度の釈迦牟尼佛が支那、中国に渡り、臨済、曹洞、沩仰、雲門、法眼、を“禅五家”とし、支那における禅の隆盛発展を迎えました。日本では臨済、曹洞、黄檗、の三宗が禅の活動に力を注ぎ、佛教の中の禅を定着したのであります。一時期この三宗を一管長のもと統一し、“禅宗”と称した時代がありますが、明治7年2月、再び三宗の各宗派が以前の様な臨済、曹洞、黄檗と宗派名を称え、今日に至っております。私が住職を致しております寺は、大本山永平寺、大本山総持寺をご本山と仰ぐ曹洞宗です。禅はもともと各自の独自性を十分に発揚する所に本領があります。広い心で自然を見た時「春色に高下なし、花枝おのずから短長」と長いものには長いながらの良さがあり、短いものは短いながらの良さがあり完成する。その秘要を体得するのが禅であります。一味の水を毒蛇が飲めば毒となり、牝牛が飲めば乳となる“一味純浄の禅”であります。今日急速に進展する科学技術、溢れるばかりの情報量、物質主義文明、複雑多様化する社会生活。これ等の色々な要因から生ずるスト

レスに悩む人々が持っている心身症がマスコミ等で盛んに取り上げられておりますが、日常、仕事、勉強、スケジュールの消化に慌だしく追いまくられ、つい自分を見失ってしまう人も決して少なくありません。そうした時、正しく自分を見つめる良き方法として座禅が用いられます。きちんと座る事によって身体と呼吸、心を調べ、過度の緊張状態を解きほぐし、安らぎの世界へと導き、澄みきった心と生きる勇気を得ることが出来ます。座禅を自ら体験する事によって、自分自身の心の活力として寄与する事が出来ます。人間誰しも喜ぶべき時は喜び、怒る時は怒る。しかしその時々喜びや怒りは、物事に関連していても、自分そのものではありません。そこで自分の判断力を養い、物事に正しく対応する事の出来る力を備える必要があります。今なすべき事が良く分るのは、所謂“のほせ”がなくなった時です。自分の都合で考えたり、自己保全本能が勝り、物事を純粋に見つめる事が出来なくなった時反応が鈍るのです。常に心を純粋に保ち“無”の境地で判断できる習慣性を持つことができれば、何時にも動ずる事はありません。人は自己の最も重要な目的「今何をなすべきか」を忘れたならば、正しい判断を失い外界に気をとられ、迷いが生じます。もう一度東洋の良き思想を見直し、日本の文化を大切に活動力あるロータリアンとして、お互いに人が人を労わる社会に貢献したいと思います。

西村 書

第3回麻雀会

RANK	NAME	MARK
優勝	安藤 銀之助	45,000
2位	成田 良治	29,000
3位	野村 義雄	8,000

(参加者 8名)

※次回は4月17日(水)に行なわれる予定です。で、ご参加下さい。(麻雀会幹事・太田)

◆例会変更のお知らせ

名古屋東RC 3/18(月)F.S.M.の為、八勝館にてP.M. 18:00より

名古屋名東RC 3/19(火)F.S.M.の為、覚王山井善にてP.M.18:00より

◆次回例会(3月5日)

“友愛の日”の為、講演はございません。

◆次々回例会(3月12日)

講演 “土こね40年”

————— 生きている焼物 —————  
陶芸家 加藤 清之氏 (紹介 武内君)